

ズバリ市政を問う

一般質問

本定例会での一般質問は、6月16日から17日までの2日間行われ、8人の議員が質問しました。その質問と答弁の要旨をお知らせします。

掲載は質問順としています。
※原稿は、会議録に基づき議員本人が作成しています。



コミュニティ無線

機能しているか

原口英喜 議員

問 これまでも議会での質問に多く取り上げられてきたが、市のコミュニティ無線を使った放送は機能していないのでは。災害時、情報伝達の遅れが大きな被害につながる。

地域支援課長 市内8か所にスピーカーを設置。「聞こえない」「やかましい」といった苦情があるが、現在まで改修には至っていない。

問 広川町の防災無線は非常によく聞こえるが、

地域支援課長 防災無線とコミュニティ無線という大きな違いがある。スピーカーを設置している高さの問題もあると考える。ただ、市のコミュニティ無線は平成19年に起債事業で設置。9割は国からの借金であるため、起債償還も関係しており、

その中で改修は考えなければならぬ。

大災害が起きてからでは遅い

問 毎回同じ答弁だ。大災害が起きてからでは遅い。情報伝達の改善に取り組む姿勢は。

市長 無線の増設の検討と併せ、地域コミュニティでの助け合いの体制づくりなどソフト面での整備を行い、市の安全安心に頑張りたい。議員のご提案については、どんな方法がいいかの検討を一步前へ踏み出したい。

答 十分ではないと認識
一步前に踏み出したい



コミュニティ無線での放送の様子